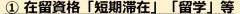
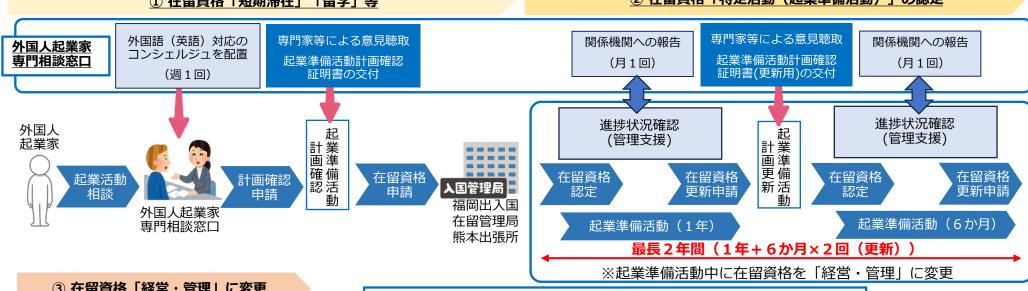
熊本市外国人起業活動促進事業における管理・支援体制

外国人起業活動促進事業(以下 スタートアップビザという)は、我が国の産業の国際競争力を強化するとともに、我が国に国際的な 経済活動の拠点を形成することを目的とした制度です。

令和7年度から、熊本市においても経済産業大臣の認定を受け、熊本市、XOSS POINT.、JETRO熊本の三者で連携した管理・支援体 制を構築し、スタートアップビザの運用を行います。



② 在留資格「特定活動(起業準備活動)」の認定



③ 在留資格「経営・管理」に変更

在留資格 変更申請





在留資格「経営・管理」変更の条件

- ① 営動職員の雇用
- ②申請に係る事業の用に供される財産の総額 (資本金の額及び出資の総額を含む。) が3,000万円以上
- ③事業所の確保 等
 - ※①~③全てに該当する必要あり

外国人起業家専門相談窓口の主な機能







【熊本市 · JETRO熊本】

- XOSS POINT.に、外国人起業活動促進事業の専門相談窓口を設置。外国語(英語)に対応できる コンシェルジュを配置し、起業準備活動に関する照会・相談対応、起業準備活動計画確認申請書の 作成を支援。
- 簡易な生活相談は専門窓口で対応し、その他の様々な相談には「熊本市外国人総合相談プラザ」を 案内し、切れ目のない相談対応を実施。
- 月1回の進捗状況確認を実施、経済産業大臣及び福岡出入国在留管理局へ報告。
- 外国人起業家コミュニティ形成の促進のためのイベント開催 等

[XOSS POINT.]

- 中小企業診断十や行政書十などの専門家とビジネスプランに関する相談対応。
- 起業経験者や支援機関の有識者などのメンターとの意見交換。
- 起業活動のサポート、事業進捗確認時のアドバイス(更新時及び必要に応じて実施)